

【メールまたはFAXでご提出ください】

【送付用 1/3】

【件名】11th JOSKAS 出席確認カード提出

アドレス：drat-kakunin@japan-sports.or.jp

【本文】以下の4項目を必ず記載してください。

FAX送信先 03-6910-5820

①登録番号(数字7桁) ②カナ氏名 ③生年月日(西暦)

送付期限：2019年6月28日(金)

④提出方法(携帯またはPCから送信)

【添付ファイル】出席確認カード(両面で3ページ)

※右のQRコードを読み取るとメールが立ち上がります。

※本アドレスは送信専用アドレスです。送信後自動返信メールが届きます。



日本スポーツ協会公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー 更新研修
第11回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (11th JOSKAS)

出席確認カード

登録番号(7桁)								生年月日(西暦)
フリガナ								年 月 日
氏名								
保有資格 (○をつけてください)		公認スポーツドクター						
		公認アスレティックトレーナー						

<指定演題>

<6月13日(木)>

No.	開始時間	終了時間	時間	会場	セッション形式	演題名	聴講
1	9:00	10:30	90分	第1会場	国際パネルディスカッション1	ACL Reconstruction- My Perspective	
2	9:00	10:30	90分	第3会場	国際パネルディスカッション2	Shoulder Injuries in Throwing Athletes	
3	9:00	10:30	90分	第5会場	国際シンポジウム7	Current Treatment for Sports Injuries of the Ankle	
4	9:00	10:30	90分	第6会場	国際シンポジウム8	Key to Successful Treatment for Athletic Hip Pain	
5	10:40	12:10	90分	第1会場	国際シンポジウム1	Improving Outcomes after ACL Reconstruction	
6	10:40	12:10	90分	第3会場	シンポジウム1	肩関節不安定症 鏡視下バンカート法の功罪	
7	10:40	12:10	90分	第5会場	パネルディスカッション1	距骨骨軟骨損傷の治療戦略	
8	10:40	12:10	90分	第6会場	国際シンポジウム9	Current Status of Hip Arthroscopy	
9	12:30	13:30	60分	第1会場	ランチョンセミナー1	ACL再建術と半月板縫合術における治療戦略 -2019-	
10	12:30	13:30	60分	第9会場	ランチョンセミナー9	半月板温存による膝関節機能再建	

次ページ以降も必ずご覧ください。

No.	開始時間	終了時間	時間	会場	セッション形式	演題名	聴講
11	14:30	15:30	60分	第1会場	特別講演	チームマネジメント～今治からの挑戦～	
12	15:40	16:40	60分	第1会場	歴代会長の奥義 1	ACL 再建術2019 肩関節との出会い	
13	15:40	17:10	90分	第3会場	シンポジウム 2	男子バスケットボールにおける東京2020に向けたアスリートのサポート体制 (ジュニアスポーツからオリンピックレガシーまで)	
14	15:40	17:10	90分	第5会場	パネルディスカッション 2	野球時に対する治療戦略 ー現状と展望ー	
15	15:40	17:10	90分	第6会場	シンポジウム 3	アスリートの腰痛 ～全内視鏡手術 (旧: 経皮的内視鏡手術) ～	
16	16:40	17:40	60分	第1会場	歴代会長の奥義 2	本邦の膝関節外科をさらに発展させるために: 鏡視下関節内軟組織修復・再建術と膝周囲骨切り術の融合 世界・日本の内視鏡 (関節鏡) 開発の歴史	
17	17:10	18:40	90分	第2会場	国際シンポジウム 5	Current Status of Meniscal Surgery	
18	17:40	18:40	60分	第1会場	Masaki Watanabe Award Lecture	前十字靭帯損傷治療への挑戦	
19	17:40	18:40	60分	第3会場	国際シンポジウム 6	Evaluation of the Knee Function; Significance of KOOS	

<6月14日 (金)>

No.	開始時間	終了時間	時間	会場	セッション形式	演題名	聴講
20	9:00	10:00	60分	第1会場	歴代会長の奥義 3	前十字靭帯補強術 膝骨壊死に対するモザイク形成術を併用した高位脛骨開大骨切り術	
21	9:00	10:30	90分	第6会場	パネルディスカッション 5	距骨軟骨損傷の病態と治療 up to date	
22	10:05	11:05	60分	第1会場	歴代会長の奥義 4	膝関節外科・スポーツ医学 - 40 年の診療で学んだ事 アスリートに対する足の外科の奥義	
23	10:40	12:10	90分	第6会場	国際シンポジウム 14	Adolescent Sports Injuries of Foot and Ankle	
24	11:10	12:10	60分	第1会場	歴代会長の奥義 5	膝蓋大腿関節障害と私 ISAKOSの成り立ちと、JOSKASの関係。今後のJOSKASの国際性に向けての提言	
25	12:30	13:30	60分	第1会場	ランチョンセミナー10	内側半月板後根断裂の診療 - pullout修復術の実際 - 内側半月板後根損傷に対する外科的治療戦略	
26	12:30	13:30	60分	第2会場	ランチョンセミナー11	Diagnosis and Treatment of Peroneal Tendon Disorders: Current State of the Art	
27	14:20	15:50	90分	第2会場	国際シンポジウム 11	Development and Management of Multicenter Study and Registry Study	
28	14:20	15:50	90分	第3会場	国際シンポジウム 13	Around the Knee Osteotomy for the Return to Sports	
29	16:10	17:40	90分	第2会場	国際パネルディスカッション 3	Modern Management of the Patellar Instability	
30	16:10	17:40	90分	第6会場	国際シンポジウム 15	How to Make an Early Return to Sports from Sports Injuries of Foot and Ankle	

<6月15日 (土)>

No.	開始時間	終了時間	時間	会場	セッション形式	演題名	聴講
31	9:00	10:30	90分	第2会場	パネルディスカッション 6	肩関節不安定症 肩口突起移行術の適応と功罪	
32	12:30	13:30	60分	第2会場	ランチョンセミナー20	スポーツ関節障害の病態：メカニカルストレスによる炎症・疼痛・関節破壊	
33	13:40	15:10	90分	第1会場	国際シンポジウム 18	How to reduce 2nd ACL Injury: Keys for Safe Return-to-Play after ACL Reconstruction	
34	15:20	16:50	90分	第1会場	シンポジウム 5	ACL遺残組織温存の賛否	

合計時間： (240分以上) 分

<ネームカード貼付欄>

※必ず学会ネームカードのコピーを貼付してください。参加証、領収証、領収証控、公認スポーツ指導者登録証は不要です。

※公認アスレティックトレーナーはBLS資格の認定証（写）を併せて添付してください。添付がない場合、更新研修の実績になりません。